



薬科学教育部附属医薬創製教育研究センター

特別講演会

(大学院講義「創薬遺伝子生物学特論」を兼ねる)

大阪大学免疫学フロンティア研究センター
糖鎖免疫学研究室
教授 木下 タロウ 先生

演題：「 GPI アンカー型タンパク質の生合成と
生物機能制御 」

日時： 2015年6月29日(月) 18:15~19:45

場所： 薬学部 第1講義室 (場所が変更しております)

この度の特別講演会では、木下タロウ先生をお招きし「GPIアンカー型タンパク質の生合成と生物機能制御」についてご講演をいただく。

GPI (グリコシルホスファチジルイノシトール) アンカー型タンパク質は、糖脂質で細胞膜外葉にアンカーされていることにより特有の性質を持つ。本講演では GPI アンカー型タンパク質前駆体の小胞体での生合成から細胞表面での切断遊離に至る GPI アンカー型タンパク質の一生を概説した上で、細胞内輸送途上で行われる糖脂質リモデリングと細胞表面の GPI 切断酵素を取り上げ、最新動向についてご紹介いただく。

教員・大学院生・学部生の多数のご来聴を歓迎いたします

【連絡先・問い合わせ】

徳島大学大学院薬科学教育部 附属医薬創製教育研究センター
創薬生命工学分野 伊藤 孝司

TEL : 088-633-7290 (内線 6330)